

報告書 [3] (底質試料の分析結果)

整理番号	*	*	*
分析機関名			TEL
①国際認証	1 . ISO 9001 2 . ISO9002 3 . ISO9003 4 . ISO 14001 5 . なし		
②分析主担当者			分析に関わった人数 人
③分析主担当者の経験年数	ダイオキシン類の経験年数 年	④分析主担当者の実績(検体数)	ダイオキシン類の昨年度の分析実績 検体

<分析結果>

⑤測定回数¹⁾()回

区分	塩素数	分析項目	⑥分析結果 ²⁾ (pg/g)	⑦標準偏差 ³⁾ (pg/g)	
P C D D 異 性 体	4 塩化物	2,3,7,8-TCDD			
	5 塩化物	1,2,3,7,8-P ₅ CDD			
		6 塩化物	1,2,3,4,7,8-HCDD		
			1,2,3,6,7,8-HCDD		
		1,2,3,7,8,9-HCDD			
	7 塩化物	1,2,3,4,6,7,8-HCDD			
	8 塩化物	O ₈ CDD			
P C D F 異 性 体	4 塩化物	2,3,7,8-TCDF			
	5 塩化物	1,2,3,7,8-P ₅ CDF			
		2,3,4,7,8-P ₅ CDF			
	6 塩化物	1,2,3,4,7,8-HCDF			
		1,2,3,6,7,8-HCDF			
		1,2,3,7,8,9-HCDF			
		2,3,4,6,7,8-HCDF			
	7 塩化物	1,2,3,4,6,7,8-HCDF			
1,2,3,4,7,8,9-HCDF					
8 塩化物	O ₈ CDF				
P C D D 同 族 体	4 塩化物	T ₄ CDDs			
	5 塩化物	P ₅ CDDs			
	6 塩化物	H ₆ CDDs			
	7 塩化物	H ₇ CDDs			
	8 塩化物	O ₈ CDDs			
	計	PCDDs			
P C D F 同 族 体	4 塩化物	T ₄ CDFs			
	5 塩化物	P ₅ CDFs			
	6 塩化物	H ₆ CDFs			
	7 塩化物	H ₇ CDFs			
	8 塩化物	O ₈ CDFs			
	計	PCDFs			
同族体の合計		PCDDs+PCDFs			

- 注1) 分析用の試料のはかりとりから、GC/MSの測定までの一連の操作を行った回数を記入する。
 注2) 2回以上の測定を行った場合は、平均値を記入する。
 注3) 3回以上の測定を行った場合は、それらの分析結果の標準偏差を記入する。

報告書 [4] (底質試料の分析条件等)

整理番号	*	*	*
分析機関名		TEL	

< ①前処理 >

試料量	() g
ソックス抽出 溶媒 抽出時間 溶媒量 ろ紙の種類	1. ジクロメタン 2. トルエン 3. その他 () () 時間 () ml 1. セロース 2. ガラス繊維 3. 石英 4. その他 ()
スパイク 添加種類	1. 添加する 2. 添加しない 1. サンプルスパイク 2. クリーンアップスパイク 添加した場合には、添加量等を別紙 1 に記入する。
濃縮器の種類	1. KD 2. ロータリーエバポレーター 3. その他 ()
抽出液濃縮後の定容量	() ml
濃縮液の分取量 (クリーンアップ用試料)	() ml

報告書 [4] (つづき)

整理番号	*	*	*
------	---	---	---

< ㊸ クリーンアップ >

硫酸処理 濃硫酸の量 繰り返し回数	1. 行う 2. 行わない () ml () 回
シカゲルカマト	1. 行う 2. 行わない
多層シカゲルカマト	1. 行う 2. 行わない
アルミカラムカマト 第一分画溶媒 溶媒量 第二分画溶媒 溶媒量	1. 行う 2. 行わない 1. 2% シカゲルカマトハキサン 2. その他 () () ml 1. 50% シカゲルカマトハキサン 2. その他 () () ml
その他の処理	1. 行う 2. 行わない 上記で 1. を選択した場合 1. 高速液体カマト 2. 活性炭埋蔵シカゲルカマト 3. その他 ()
転溶溶媒	1. ノン 2. トルエン 3. デカ 4. イオクタン 5. その他 ()
シカゲルカ	1. 添加する 2. 添加しない 1. の場合には、種類、添加量を別紙 1 に記入する。
GC-MS 分析用 溶液	() ml

< ㊹ 分析 >
(㊹ - 1 GC)

形式等	形式 () メカ ()
分析 1 対応物質	1. 4 塩化物 2. 5 塩化物 3. 6 塩化物 4. 7 塩化物 5. 8 塩化物
カラム 1	形式 (メカ) : 内径 : mm 長さ : m 膜厚 : μm
昇温条件 1	初期温度 : 保持時間 : min.
	昇温速度 : /min.
	到達温度 : 保持時間 : min.
	昇温速度 : /min.
注入 1	最終温度 : 保持時間 : min.
	注入量 : μl 注入口温度 : 注入方式 :
キャリアガス 1	カラムヘッド 圧又は流量 : kPa ml/min.

報告書 [4] (つづき)

整理番号	*	*	*
------	---	---	---

(◎ - 1 GC) (つづき)

分析 2 対応物質	1 . 4 塩化物 2 . 5 塩化物 3 . 6 塩化物 4 . 7 塩化物 5 . 8 塩化物		
カラム 2	形式 (メ-カ) :		
	内径 :	mm	長さ : m 膜厚 : μ m
昇温条件 2	初期温度 :	保持時間 :	min.
	昇温速度 :	/min.	
	到達温度 :	保持時間 :	min.
	昇温速度 :	/min.	
	最終温度 :	保持時間 :	min.
注入 2	注入量 :	μ l	注入口温度 :
	注入方式 :		
キャリアガス 2	ガムヘッド 圧又は流量 :	kPa	ml/min.
分析 3 対応物質	1 . 4 塩化物 2 . 5 塩化物 3 . 6 塩化物 4 . 7 塩化物 5 . 8 塩化物		
カラム 3	形式 (メ-カ) :		
	内径 :	mm	長さ : m 膜厚 : μ m
昇温条件 3	初期温度 :	保持時間 :	min.
	昇温速度 :	/min.	
	到達温度 :	保持時間 :	min.
	昇温速度 :	/min.	
	最終温度 :	保持時間 :	min.
注入 3	注入量 :	μ l	注入口温度 :
	注入方式 :		
キャリアガス 3	ガムヘッド 圧又は流量 :	kPa	ml/min.

(◎ - 2 MS)

形式等	形式 (メ-カ) ()		
測定時の分解能			
イオン化	方法 :	電圧 :	V (eV)
	電流 :	μ A	イオン源温度 :

(◎ - 3 定量)

スパイク	クローアップ スパイクの回収率を別紙 1 に記入する。
検量線	濃度範囲 : ng/ml ~ ng/ml 点数 : 繰返し数 :
標準物質 (液)	製造メ-カ : 開封後の月数 月
装置安定性	感度変動 : % 保持時間変動 : %
空試験値	空試験値 (操作ブランク) を別紙 2 に記入する。
下限値	検出下限、定量下限を別紙 2 に記入する。
相対感度係数	相対感度係数 (RRF) を別紙 2 に記入に記入する。

整理番号	*	*	*
------	---	---	---

内標準物質の添加量と回収率 (使用した内標準物質に対応する欄に記入する)

塩素数	内標準物質	㊦ サンプル又はクリーンアップスライブ		㊧ シリジスライブ
		添加量 ng	回収率 %	添加量 ng
4 塩化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4- T_4 CDD			
	¹² C ₆ ¹³ C ₆ -1,2,3,4-TCDD			
	¹³ C ₁₂ -1,3,6,8- T_4 CDD			
	¹³ C ₁₂ -2,3,7,8- T_4 CDD			
	³⁷ Cl ₄ -2,3,7,8-TCDD			
5 塩化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8-PCDD			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7-PCDD			
6 塩化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7,8-HCDD			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,6,7,8-HCDD			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8,9-HCDD			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7-HCDD			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7,8-HCDD			
7 塩化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7,8-HCDD			
8 塩化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7,8,9-OCDD			
4 塩化物	¹³ C ₁₂ -2,3,7,8-TCDF			
	¹² C ₆ ¹³ C ₆ -2,3,7,8-TCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4- T_4 CDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,7,8- T_4 CDF			
5 塩化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8-PCDF			
	¹³ C ₁₂ -2,3,4,7,8-PCDF			
	¹² C ₆ ¹³ C ₆ -2,3,4,7,8-PCDF			
6 塩化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7,8-HCDF			
	¹² C ₆ ¹³ C ₆ -1,2,3,4,7,8-HCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,6,7,8-HCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8,9-HCDF			
	¹³ C ₁₂ -2,3,4,6,7,8-HCDF			
7 塩化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7,8-HCDF			
	¹² C ₆ ¹³ C ₆ -1,2,3,4,6,7,8-HCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7,8,9-HCDF			
8 塩化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7,8,9-OCDF			
その他				

整理番号	*	*	*
------	---	---	---

空試験値、定量下限値、検出下限値及び相対感度係数 (該当する項目欄に記入する)

塩素数	分析項目	㊦空試験値 (pg/g に換算)	㊧定量下限値 (pg/g に換算)	㊨検出下限値 (pg/g に換算)	㊩相対感度係数	
					RRFcs	RRFss
4 塩化物	2,3,7,8-TCDD					
5 塩化物	1,2,3,7,8-PCDD					
6 塩化物	1,2,3,4,7,8-HCDD					
	1,2,3,6,7,8-HCDD					
	1,2,3,7,8,9-HCDD					
7 塩化物	1,2,3,4,6,7,8-HCDD					
8 塩化物	O ₈ CDD					
4 塩化物	2,3,7,8-TCDF					
5 塩化物	1,2,3,7,8-BCDF					
	2,3,4,7,8-BCDF					
6 塩化物	1,2,3,4,7,8-HCDF					
	1,2,3,6,7,8-HCDF					
	1,2,3,7,8,9-HCDF					
	2,3,4,6,7,8-HCDF					
7 塩化物	1,2,3,4,6,7,8-HCDF					
	1,2,3,4,7,8,9-HCDF					
8 塩化物	O ₈ CDF					